

インターネットで見つけた算数ドリルプリント紹介

函館市立大船小学校 梨木 正人

授業の補充用の練習問題プリント、朝学習用のプリント、宿題プリントなどなど、みなさんいろいろなプリントを作成していますよね。

そんなプリントづくりの助けになるホームページやソフトがインターネットに置かれていますので、いくつかご紹介します。

無料教材工房”なかお”

読み書き計算の入門期や学び方の道筋がちょっと異なる子(発達障害)のための教材倉庫です。低学年では、子どもの実態に応じて活用できるエクセルファイルがたくさんあります。

<http://www1.kcn.ne.jp/~nakao/menu.html>

Excelで印刷する学習プリント

小1～中3までの主に算数・数学のエクセルファイルが単元毎に細かく分けられています。プリントの上段・右側に答えがついているので、子どもが自分で答え合わせできるようになっています。

<http://www.tcp-ip.or.jp/~endou/softxls/index.htm>

家勉キッズ

HP上で計算ドリルを作って印刷できます。時計や白地図・都道府県、罫紙や方眼紙も印刷できます。

<https://ieben.net/>

東京書籍HPより「コツコツ計算プリント」

各学年の計算にかかわる問題が単元毎に作られています。いろいろな計算が1枚にまとめられているので、宿題プリントに適しているかと思います。

<https://ten.tokyo-shoseki.co.jp/kyokah/shou/sansu/>

どのドリルもそうですが、教師の興味本位で子どもに取り組ませるのではなく、

- 子どもの実態に合わせて
- 子どもに身に付けさせたい内容を明確にさせて
- 子どもにちょうどよい分量を

といったあたりをしっかりと吟味して、取り組ませるようにして欲しいと思います。